



中野区
議会議員

中村延子

区議会レポート

発行 / 中野区議会民進党議員団

中野区中野 4-8-1 Phone: 03-3228-8876 Fax: 03-3389-8718

編集 / 中村延子事務所

中野区弥生町 4-36-6-402 Phone: 080-6533-9450 Fax: 03-3380-3150
email: n@nakamuranobuko.jp

Vol.15

平成28年12月号

平成28年第3回定例会

決算特別委員会で総括質疑を行いました。

1 行政評価について

Q 内部評価でも外部評価でも毎回成果指標について指摘をされているのにも関わらず、中々改善をされない現状。各分野の目標は区が進める方向性に沿って担当者が責任をもって適切に設定することは必要かもしれないが、目標に沿った指標を設定するのは外部でも出来る。事業成果をはかる指標は意味のあるものでなければならぬ。外部の目を入れて成果指標の設定をすべきでは。

A 各担当者が自ら責任をもって主体的に設定することが事業執行上、有効と考えている。

2 グローバル戦略推進について

(一) 民泊について

Q 民泊の目的を、宿泊施設を補つための経済政策と捉えるのか、または、国際文化交流・観光施策の一環と捉えるのか。家主の滞在・不在によっては利用者意識に違いが生じ、違法な運営や近隣トラブル等の発生率が異なる。区内の詳細な実態調査を行った上で、中野区に適した民泊の規制や誘致のあり方を判断し、条例制定を目指すべきでは。

A 区内の宿泊施設の現状や無許可の民泊が立地する現状を踏まえ、現行制度下での民泊の適正化や都市観光施策との連携等の方向性を示したい。

Q 仲介サイトへアプローチをし、連携・協力をして悪質な物件への規制や良質な物件への認定についても考えていくべきだと思ふが。

A 安全性や衛生面の確保の為に悪質な民泊への対策は必要。今後制定される民泊新法では仲介業者への規制も含むよう検討されているため、規制の実効性が確保されるようにする。

(二) 英語教育について

Q 耳が柔らかい低学年から外国語活動をスタートする事は意義深いことだ。発音がきれいにあったり、外国語に対する心のバリアが少なくなるといふ効果もある。現在、必須化されている5・6年生より早い時期から外国語活動を実施している小学校は区内で何校か。

A 13校。
Q 国では、平成30年には新学習指導要領の先行実施、平成32年から小学校5・6年生の英



語の教科化、外国語活動は3年生から必須化されることが示されているなど、今よりもスタートを早くする事が議論されている。準備はどのように整えているか。

A 5・6年生での英語の教科化や3・4年生での外国語活動を見越して、平成29年度より小学校で3年生から外国語活動を導入する予定。

を受けられる事業が27年度から始まったが、実績は。

A 実績は51名であった。

Q この事業により子どもの接種漏れの何%をカバーできたか。考えるか。

A 毎年約150人未接種者がいるため、約35%と考える。

Q 積極的に勸奨をし、接種漏れのカバーを努力してもらいたい。ワクチンで完全に防げる麻疹や風疹を予防できない国で、ワクチンすらない感染症を本当に水際で防げるのかが一番懸念すべき点だ。平時にしっかりと対策をとるよう要望をする。

3 感染症対策について

Q 流行中の麻疹はワクチンで予防できる。麻疹・風疹混合ワクチンの接種漏れをカバーするため、小・中学生が無料で接種

区議会閉会中は、東京都内外の視察や各種勉強会に参加をしています

区民委員会の行政視察 に行きました!

10月31日及び11月1日に、中野区議会区民委員会の行政視察で加古川市と神戸市に伺いました。加古川市では、「ごみ減量化施策」について。埋め立て地に限りがある中で、どこの自治体もごみ減量化は重要な施策の1つです。20%の削減という高い目標を設定し様々な取り組みを行っている加古川市の施策を少しでも中野区政にいかせればと思いました。

神戸市では、「低炭素化推進事業と国際連携について」お話を伺いました。再生可能エネルギーの活用から公民連携事業など、壮大な規模で低炭素化に取り組んでいる神戸市の姿勢には脱帽です。水素エネルギーの利用に関しては、将来的な可能性を感じました。



足立区の『ギャラクシティ』を視察しました!



10月18日、都内の若手議員有志とともに視察をしました。都有地の跡地を活用し、3年前にリニューアルオープンした様々なアクティビティができる子ども施設で、年間の利用者は169万人。一方で、区外の利用者が7割に上るなど、課題もあるようでした。実際に「クライミングパーク」を経験させていただくなど、施設内もじっくりと見学させていただきました。

文京区の「ハッピーベイビープロジェクト」を視察しました!

10月28日、文京区ハッピーベイビープロジェクトの視察に文京区役所に伺いました。子どもを望むすべての区民が安心して子どもを産み育てられるようにという観点で平成26年から国の補助を活用したプロジェクト。区長のトップダウンで「健康」をキーワードに意識調査や啓発事業が行われています。特に興味深いところでは、中学生向けの冊子。すべての中学3年生に教材として配布されていますが、教育委員会ではなく区長部局によって作成されたものです。区のHPからもダウンロード出来ます。成澤ひろのび区長からも直接お話を伺う機会もいただきました。



中村延子 略歴
なかむらのぶこ

1981年 9月2日生まれ 東京都中野区出身/東京文化小学校、東京文化中学校卒業/米国アニーライトスクール高等部卒業/米国クレアモント・ピッツァーカレッジ卒業/在学中、北京大学医学部へ短期留学/約4年間、民間企業に勤務/民主党衆議院議員手塚よしお秘書、参議院議員蓮舫秘書として経験を積み、2011年中野区議会議員選挙にて初当選。2015年4月2513票いただき、2期目の当選/役職: 区民委員会委員長、少子高齢化対策調査特別委員会委員

www.nakamuranobuko.jp

趣味

●音楽、料理、旅行、フラワーアレンジメント ●おとめ座/B型/酉年